

生徒会新聞 2

生徒会書記

堀 咲月

11月29日に行ったひびきあい集会では、各学級のあたたかい姿を知ったり、人権について考えたりすることはできましたか？

今日はひびきあい集会の振り返りの一部を紹介します。少し前のことではありますが、生徒会新聞を読んで、もう一度思い出したり、仲間の意見を知ったりして、みからの生活にいかしましょう。

1A 由藤 胡桃さん

仲の良い友達でも誰にでも差別しないで注意できていて、私も人権を大切に生活していきたいです。

1B 高橋 ミルヴァンさん

一人一人考えている事、思っている事が違うことが分かりやすかったです。みからも人権を大切にしたいです。

2A 木村 駿介さん

勇気のあることを行動に移せることが本当の友達として信頼感につながると思いました。自分も仲間の信頼を大切にしながら、團結感を高めたいです。

2B 鯨部 めい美さん

人権は色々な社会の問題があったけれど、一人一人の努力を認めたりすることで、身近な人権を守るようにしたいです。

3A 小樽 蒼真さん

校長先生の話では「緊張するのはみんなのことを人間だと思っているから」と言っていたので、人権を守るために、自分のことも大切にするし、自分が言われたり、やられたりしたら嫌なことはせず、相手のことも大切に思って生活していきたいなと思った。

3B 丸山 泰壺さん

先生の話の時に、いろんな人権の問題を見て、僕も知らないうちに差別やよくない偏見をもっているかもと思いました。今日は、そこまで考えたことのない人権について、真剣に考えることができて良かったです。

私は自分のクラスの発表を聞いて、もっと頑張ろうと思いました。人権については、まだ解決できていない差別のことも知って、みから自分や周りの人の人権も大切にしたいです。みなさんも身の周りの人権を大切にしていけるといいですね。そして、さらにあたたかい瑞浪南中をつくりましょう!!